



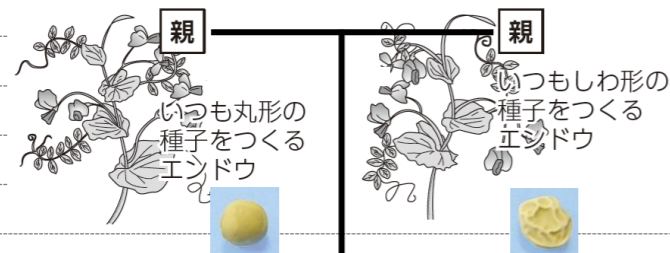
【生物基礎】「2編 遺伝子とのはたらき」No.4

◇ 中学3年生「^{いでん}遺伝の規則性」の復習

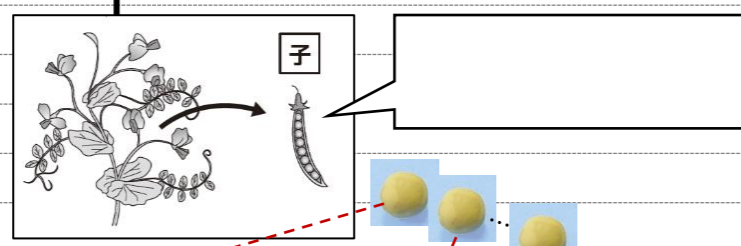
1 遺伝の規則性の発見

(1)

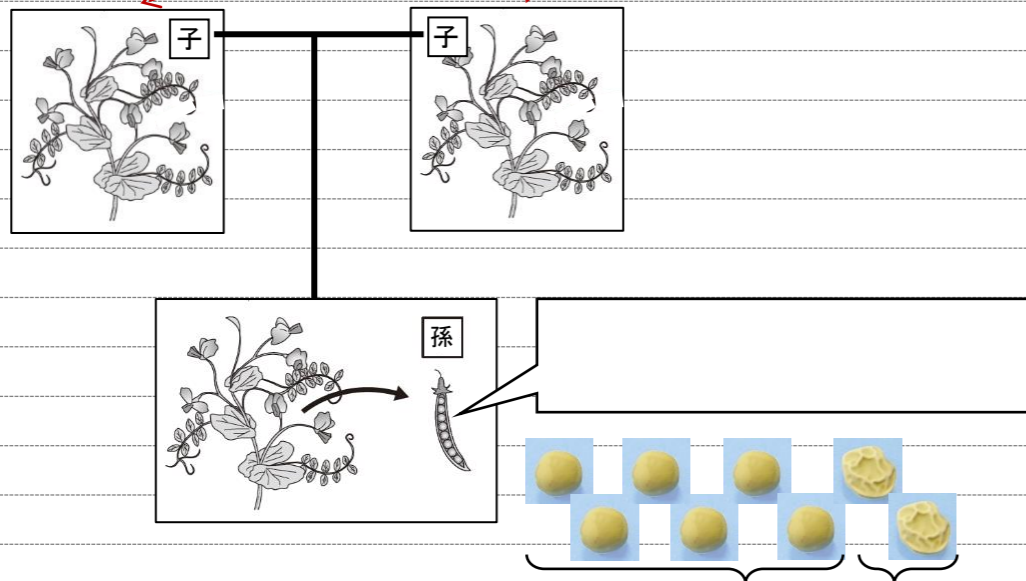
A 自家受粉を繰り返しても同じ形の種子()と()をつくるエンドウを用意する



B それらから子どもをつくる



C 子ども同士で交配させる



■ この実験からわかること

<用語>

①

② 対立形質 = ある形質に対するもう一つの形質

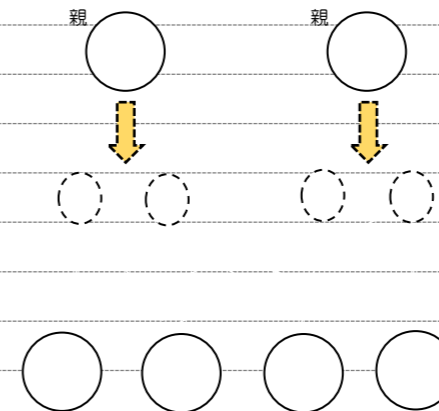
③ 形質 = 対立形質をもつ純系どうしを交配したときに、子に現れる形質

エンドウの種子の形 …「丸形」と「しわ形」
ヒトの耳あかの性質 …「湿性」と「乾性」
ヒトのまぶた …「一重」と「二重」
親指の反り具合 などなど

昔は「優性」「劣性」といいました。

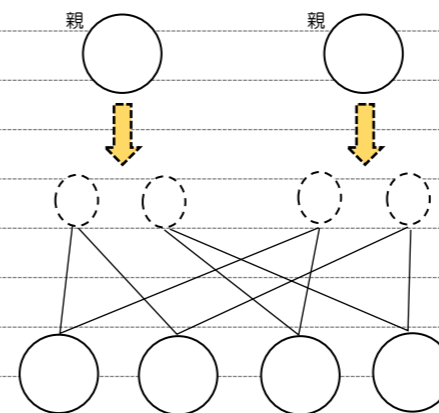
(2)メンデルの実験の解釈 = A が丸形の遺伝子、a がしわ形の遺伝子 と考えた

① A、B 丸形種子としわ形の純系を交配させる



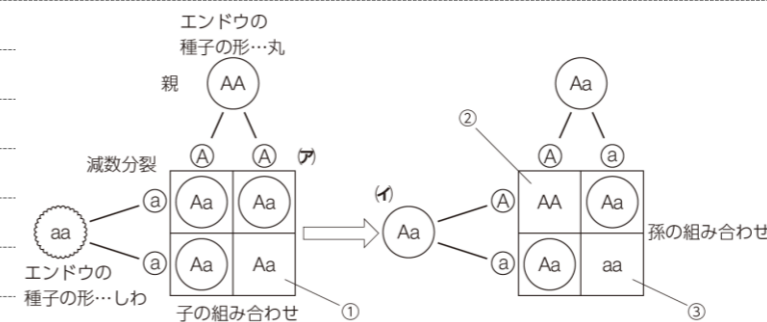
[別の表し方]

② C



[別の表し方]

■ 演習(ワーク P25 26)



(1)①()②()③() (2)() (3)()

<用語>

①

②